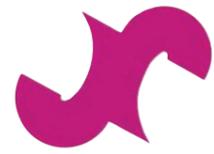


商
工

し
ら
せ
な
い
ま
し
よ



大船渡商工会議所

主 な 内 容

年 頭 所 感…………… P2

- ご存知ですか？パート労働法…………… P4
- 各種講演会・セミナーのお知らせ…………… P5
- 確定申告無料相談会…………… P6
- 融資のご相談は商工会議所まで…………… P7

▼さかり中央通り商店街で行われた抽選会のようす



皆さんに愛され、おかげさまで大船渡地域商品券が一周年を迎えました。
お祝いに、お返しに、贈り物に地域商品券のご利用を！



年頭所感

大船渡商工会議所
会頭 甘竹 秀雄

平成二十二年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

会員の皆様におかれましては、非常に厳しい経済情勢の中でも、希望に満ちた新年をお迎えになられたことと思います。

二〇一〇年は我々経済界にとって、先の見通せない霧の中の幕開けになったと感じております。なかなか先が見えない経済情勢、将来展望が開けず、依然不透明感が漂っており、先行きはいまだに樂觀できない状況にあります。

その中であって、将来展望が開け活気に満ちた地域社会を目指すためには、経済の成長戦略をしっかりと立てて進まなければならないと考えております。

成長戦略を考える上で三つの大きな課題があると思います。

一つは少子高齢化等人口減少の課題です。

二つ目は為替(輸出入の際のレート)の課題です。

三つ目はデフレ経済からの脱却の課題であります。

雇用拡大、景気回復の対策を早急にすべきとの話がありますが、言うことは簡単であります。景気、雇用対策を實際どのようにやるか具体的な政策が見えない今、成長戦略は慎重に考えなければなりません。

ません。この問題が我々経済界に課せられた課題であると考えております。

その内、一つ目の課題として挙げた少子高齢化、人口減少について述べてみたいと思います。

一八七二年(明治五年)に戸籍法が制定された時の日本の人口は約三、五〇〇万人でありました。それから約七十年後の終戦の年の一九四五年(昭和二十年)は約七、七〇〇万人と、約倍となっており、そして約六十五年後の昨年二〇〇九年の人口は約一億二、七〇〇万人と、昭和二十年の終戦から見ると倍近くになっていきます。この人口増が日本の戦後の個人消費を伸ばし経済をけん引し、そして世界第二位と言われる経済大国に発展して来た大きな要因の一つであると思います。

しかし、今から四十年後の二〇五〇年になると、日本の人口は約九、〇〇〇万人を割るものと予想されており、しかも、これまでも政府はこの十年間、少子高齢化、人口減少に対する具体的政策をとってまいりませんでした。これからは確実に進む少子高齢化、人口減少の問題を真剣に取り上げ、経済政策、戦略を考える上で十分な対策を取らなければならぬものと考えます。

また、今までは輸出産業を中心に日本

経済は伸びてきたと言っても過言ではないと思います。為替が一ドル一〇〇円の時代は輸出産業は順調に推移をいたしましたが、九〇円前後の為替になりますと日本の輸出産業は世界と戦えなくなり、具体例を挙げれば、世界のトヨタと言われる企業でさえも、現在の為替レートだと昨年、今年と赤字になる可能性があることと報じられております。

私は、この地域の活性化と、日本経済の振興のためには海外への輸出入を今よりも盛んにしなければならぬと思います。

私共はこれまで苦勞を承知で大船渡市を国際港湾都市に構築することを目標として努力してまいりました。この背景には日本の食糧を将来外国へ輸出したい、しかも大船渡港から輸出したいという考えがあり、この事業に取り組んでまいりました。例えば日本人の主食である米の国内での必要量は、現在九〇〇万トン前後であります。休耕農地を活用すれば一、四〇〇万トンまで日本で米の生産ができます。今までの政府は減反政策を進めて来ましたが、これからは作らせるものは作らせて、余剰の米は小麦の代わりに、世界に輸出できないかを考える時代になって来ていると思います。

今回の政府の予算を見ますと約九十二兆円の予算規模となっております。その内全国の地域に補助しようとする予算が二兆円あります。この二兆円は地方の活性化、再生に利用すべき予算と考えております。やがて大船渡港から米、魚、果物、畜産物を輸出する時代を創造しなければならぬと思います。

今までは日本はODA(政府開発援助)を通じて毎年一兆円近くを支出し世界に貢献してきました。私はこの借金国の日

本が、お金で外国を援助する時代は終わったと思います。これから日本は、人口が減少しますが、世界は人口が大幅に増加します。

先ほど申しあげた食糧戦略をしっかりと立てて、一次産業、二次産業を戦後のようにもう一度復活させて、やがて大船渡港から世界の苦しんでいる人々に食糧を支援する、これが世界に貢献する日本の国づくりの姿なのではないかと考えております。

今、日本全体の経済を盛り上げるには、地方が元気にならなければなりません。大船渡商工会議所が発行しております、大船渡地域商品券は一年が経過し、おかげ様で約四十六万枚、金額にすると約二億三、〇〇〇万円のご利用をいただきました。昨年十一月は前年対比一一・一%、十二月も一・五%と利用が伸びております。

市民の皆さんが一人一万円ずつの商品券をご利用いただき、地元産の商品の購入にご利用いただければ、循環型経済社会の構築がなされ次第に大船渡市が活性化すると信じております。

これからの社会は国、県の主導ではありません。地域が主導して行かなければなりません。是非地域の皆さんの英知と勇気を結集させ大船渡市の発展のために共に頑張ろうではありませんか。これから厳しい時代が続くと予想される経済であります。大船渡商工会議所、その他経済団体が丸となって、是非市民の皆さんが幸せになるような経済環境の醸成に向けて努力してまいりますので、皆様の一層のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます、新しい年にあたってのご挨拶いたします。



▲さかり中央通り商店街で行われた抽選会 悪天候にも関わらず大好評



▲大船渡商店街連合会で行われた抽選会



▲初売りには欠かせない福袋も



▲サンリアで行われた新春運だめし 二百本引きにも長い列が



▲初売りに合わせて県交通初売りバス・三鉄初売り列車を運行 今年もたくさんの方にご利用いただきました

商店街再生にぎわい創出事業 (1月2日・3日)

市内商店街 初売りのイベント

市内の商店街に元気を呼び戻そうと毎年実施される「商店街再生にぎわい創出事業」。市内の初売りや各種イベントに向く消費者の方々への移動手段として時間帯無料のバス、三鉄の運行などを実施しました。今年も三日以降も多彩な初売りイベントを行う店舗が多く、時間帯の無料運行を二日間行いました。

大船渡魚市場手締め式 (1月4日)

豊漁を祈願して手締め式

初売り手締め式は四日朝、大船渡魚市場で開かれ、出席した仲買人や来賓ら約七十人が今年一年の豊漁を祈願しました。菅野佑三社長は「今年も魚市場の役員一同が、生産者と買受人との仲介者として公平・中立な運営をしていきたい。そのことが市場の反映と成長につながっていくだろう」と述べました。千葉隆美専務の音頭で手締めをし今年一年の仕事始めに気持ちを引き締めると、引き続き今年最初のセリが行われました。



▲出席者には縁起物の赤いタオルが配られました

大船渡市新年交賀会 (1月4日)



▲昨年を上回る約500人が出席

今年の仕事始めとなった四日、新年交賀会が大船渡プラザホテルで開催され、各界の代表など、約五〇〇人が出席しました。年頭あいさつで甘竹勝郎市長は「事をすすめるには自信を持つことが重要。今年も大船渡市が一層飛躍することを祈念します」と述べました。田村誠議長の音頭で乾杯後、出席者は年頭のあいさつを交わしながら歓談し、華やかな雰囲気になりました。

綾里みずきだんごまつり

1月14日

カメラウォッチング



▲地元の子どもたちによる綾里港子供唄い込み



▲小石浜飛龍権現、権現様と子どもたちの「ささら」の舞い



▲小正月に欠かせない「みずきだんご」の販売



▲各種物産コーナーも好評

岩手労働局雇用均等室よりお知らせ

ご存知ですか？ パート労働法

パート労働者の雇用管理の改善等について定めている法律「パート労働法」をご存知ですか？パート労働者を雇っている事業主は、以下のことを行わなければなりません。

- 雇入れの際、労働基準法で定められた労働条件（賃金等）のほかに、「昇給の有無」、「退職手当の有無」、「賞与の有無」を明記した書面等をパート労働者に交付すること。
- パート労働者の働き方に応じて、正社員とのバランスのとれた賃金等の待遇を確保すること。
- 正社員への転換を推進する制度を導入すること。
- パート労働者から求められたとき、待遇の決定に当たって考慮した事項を説明すること。

岩手労働局雇用均等室では、パート労働法についての相談に応じております。お気軽にご相談ください。

岩手労働局雇用均等室 ☎019-604-3010



新春講演会

これからの日本経済

〜どうなる企業経営〜



講師
経済ジャーナリスト
田嶋 智太郎 氏

講師プロフィール

一九六四年東京都生まれ。一九八八年慶応義塾大学卒業後、現三菱UFJ証券勤務を経て、経済ジャーナリストに転身。現場体験と綿密な取材活動をもとに、金融・経済全般から戦略的な企業経営、個人の資産形成まで、幅広い範囲を分析&研究。「日経マネー」、「エコノミスト」、「ダイヤモンド」、「プレジデント」などの経済・ビジネス誌といった活字メディアの連載執筆、コメント掲載多数。また、テレビ朝日「やじうまプラス」などのレギュラー出演を経て、現在は日経CNBC「ラップトゥデイ」、フジテレビ「ホンマでっかニュース」などのレギュラーコメンテーターを務める。

平成21年度

もてなしの心
向上研修会



講師
フリーアナウンサー
後藤 のりこ 氏

講師プロフィール

秋田県出身、國學院大学卒業。(株)若手放送にアナウンサーとして入社した後、結婚退職を経てフリーランスアナウンサーへ。局アナ時代にTV・CM部門でアノンシスト賞を受賞。フリーになってからは「IBCラジオ」のこの週刊おばさん白書」で平成十七年日本民間放送連盟賞ラジオ生ワイド部門で最高賞の「優秀賞」を受賞。「わかりやすく楽しく」がモットーで、学校・医療・企業などの講演や研修の講師としても活躍中。二女の母。

経営安定セミナー

「倒産回避！」

〜信用調査のプロから見た企業の危機管理〜

金融危機に端を発した未曾有の経営危機の中、中小企業は今までにない厳しい状況に直面し、皆様方の取引先などでも倒産の憂き目にあう企業が出てこないとも限りません。このセミナーでは、信用調査のプロから見た重要ポイントについて講話をいただき、倒産を未然に防止するための危機意識を再認識し今後の企業経営の一助となるよう開催いたします。奮ってご参加下さい。

講師プロフィール

- 最終学歴 西南学院大学卒業
- 1980年 (株)東京商工リサーチ 入社
- 福岡支社情報部長、北九州支店長を経て
- 2003年 本社情報本部長
- 2006年 本社情報本部上部長
- 2007年 企業共済協会「企業倒産調査年報」検討会委員
- 2008年 参議院経済産業委員会に参考人招致
- 2009年 自民党政務調査会、国民新党勉強会等に招致

とき 平成22年2月18日(木)

午後1時30分〜午後3時30分

講師 (株)東京商工リサーチ

情報本部上席部長 友田 信男 氏

受講料 無料

内容 ・倒産事例に学ぶ教訓、回避策

・危機管理体制、与信管理

・リスクマネジメント

・中小企業金融円滑化法

(条件変更対応保証制度等)

主催 大船渡商工会議所、大船渡中小企業相談所、大船渡市中小企業特別対策室

お問い合わせ・お申し込み先

大船渡商工会議所 ☎2141

とき 平成22年2月3日(水)午後1時30分〜3時

ところ 大船渡商工会議所

受講料 無料

主催 (社)気仙地区法人会

お問い合わせ・お申し込み先

(社)気仙地区法人会事務局(大船渡商工会議所内)

☎2141

とき 平成22年2月23日(火)

午後1時20分〜午後3時10分

ところ 大船渡商工会議所 1階大会議室

受講料 無料

主催 大船渡商工会議所

三陸・けせん観光協議会

お問い合わせ・お申し込み先

大船渡市観光物産協会

☎1922

融資のご相談は商工会議所まで!!

個別融資相談会開催のお知らせ

商工会議所では、日本政策金融公庫国民生活事業（旧国民生活金融公庫）の中小企業融資制度をはじめとする「個別融資相談会」を下記のとおり開催いたします。

政府の経済危機対策により融資枠の拡大、金利の引き下げ、返済期間の延長等各融資制度が利用しやすくなっています。資金計画がございましたら、お気軽にご相談にお越し下さい。

経済対策期間中の
今がチャンスです!

とき 平成22年2月24日(水) 2月25日(木)
 本所 10:00~16:00 本所 10:00~12:00
 三陸支所 13:00~15:00 ※本所のみのお相談になります。

ところ 大船渡商工会議所(本所、三陸支所)

お申込み ・相談時間の指定がございましたら、事前にご連絡下さい。
 ・お急ぎの借入希望の場合は、最近2期分の決算書、申告書（決算から6ヵ月以上経過している場合は最近の合計残高試算表）、既存の借入残高の明細、印鑑、見積書（設備資金の場合）等をお持ち下さい。
 ・個人事業主の方でお申し込みをご希望される方は、お早めに確定申告をお済ませ下さい。

国の教育ローン

融資額 200万円→300万円に増額 **返済期間** 10年→15年に延長

高校、短大、大学、専修学校などへの入学資金、または在学資金を融資する制度として、日本政策金融公庫国民生活事業の「国の教育ローン」があります。
 受験シーズンが到来しますので、お早めにお申込下さい。制度の概要は次のとおりです。

- ◆**ご融資額** 学生・生徒1人あたり300万円以内
- ◆**利率** 年2.65%（固定金利：平成22年1月15日現在）
- ◆**ご返済期間** 15年以内（交通遺児家庭または母子家庭の方については、18年以内）
- ◆**ご返済方法** 毎月元利金等払い（ボーナス時増額返済も可能）
- ◆**据置期間** 在学期間内で元金の据置が可能
- ◆**お使用道**
 - ・学校納付金（入学金、授業料、施設整備費など）
 - ・受験にかかった費用（受験料、交通費、宿泊費など）
 - ・アパート等の敷金、家賃など
 - ・教科書代、教材費、パソコン購入費、通学費用、国民年金保険料など
- ◆**保証** (財)教育資金融資保証基金の保証、または連帯保証人一名以上



モバイルサイト QRコード▲

お問合せ先
 日本政策金融公庫一関支店 TEL 0191-23-4157
 大船渡商工会議所 本所 TEL 0192-26-2141
 教育ローンコールセンター TEL 0570-008656

確定申告無料相談会

とき 平成22年2月6日(土)午前9時~正午 **ところ** 大船渡商工会議所本所
主催 東北税理士会大船渡支部・大船渡商工会議所・大船渡青色申告会

相談対象者

- ①収入が年金収入及び給与収入だけの確定申告をされる方
- ②給与所得の医療費控除等による還付申告をなさる方
 （給与収入・年金収入以外に収入のある方は、相談対象外となります）

持参していただくもの

- ①年金・給与の源泉徴収票 ②認印 ③各種控除の証明書・領収書（医療費領収書・国民健康保険の支払額がわかる書類・国民年金控除証明書・生命保険料控除証明書・地震保険料控除証明書等）

【お問い合わせ先】

上野博幸税理士事務所
 TEL 28-2871

大船渡商工会議所 業務部
 TEL 26-2141

所得税の確定申告にe-Taxもご利用ください

○国税庁ホームページから電子申告

自宅から国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)の「確定申告書等作成コーナー」を利用して、e-Taxに送信することができます。

○最高5,000円の税額控除

平成21年分の所得税の確定申告を本人の電子署名及び電子証明書を付して、申告期限内にe-Taxで行うと、所得税額から最高5,000円の控除を受けることができます。（平成19年分又は20年分の確定申告で本控除を適用された方は、控除できません）

○添付書類を提出省略

所得税の確定申告をe-Taxで行う場合、医療費の領収書や源泉徴収票等は、その記載内容（病院などの名称・支払金額等）を入力して送信することにより、これらの書類の提出又は提示を省略することができます。（確定申告期限から3年間、書類の提出又は提示を求められることがあります）



○還付金がスピーディー

e-Taxで申告された還付申告は早期処理しています。（3週間程度に短縮）

○24時間いつでも利用可能

所得税の確定申告期間中は、24時間e-Taxの利用が可能です。

※「e-Tax」をご利用いただく前に

e-Taxの利用に際しては、電子証明書の取得（手数料が必要です）、ICカードリーダーの購入などの事前準備が必要です（既に電子証明書をお持ちの方は、電子証明書有効期限が切れていないか確認を）。e-Taxの詳しい情報は、e-Taxホームページ (<http://www.e-tax.nta.go.jp>)でご確認ください。

社会保険庁は「日本年金機構」へ変わりました

「日本年金機構」へ変わりました

●社会保険事務所の名称が「年金事務所」に変わります。

●皆様に手続きしていただくことは一切ありません。
 ●日本年金機構の設立に伴い、これまで社会保険庁や社会保険事務所の名称で案内していた各種の関係書類は、内容により、今後は厚生労働省または日本年金機構の名称でご案内させていただきます。手続をしていますが、皆様方に何らかの手続きをしていただくことは一切ございませんのでご安心ください。

●公的年金制度は、国が責任を持って運営する制度です。

●日本年金機構は、社会保険庁から公的年金の運営業務を引き継いで行うこととなりますが、公的年金制度は、国の制度としてその財政や運営に国が引き続き責任を持つことについては、これまでと変わりません。

お問い合わせ先
 一関年金事務所

TEL 0191-1229

エコポイントは地域商品券と交換できます!

今回新たに交換可能な商品コードが増えました

交換商品として大船渡地域商品券を希望する場合はエコポイント登録・交換申請書の申請欄に、次のようにご記入ください。

事業者コード「B159」(大船渡商工会議所のコード番号です)		
商品コード「1」= 大船渡地域商品券	500円分	(500円券× 1枚)
商品コード「2」=	3,000円分	(500円券× 6枚)
商品コード「3」=	5,000円分	(500円券× 10枚)
商品コード「4」=	1,000円分	(500円券× 2枚)
商品コード「5」=	2,000円分	(500円券× 4枚)
商品コード「6」=	10,000円分	(500円券× 20枚)
商品コード「7」=	30,000円分	(500円券× 60枚)
商品コード「8」=	50,000円分	(500円券× 100枚)

※それぞれ同額のエコポイントとの交換になります(例:商品券500円=エコポイント500点と交換)

●エコポイント事務局への添付書類として

- 保証書のコピー
- 領収書・レシートの原本
- (リサイクルした方のみ)家電リサイクル券の排出者控えのコピー

以上の三点が
必要です。

エコポイント全般に関するお問い合わせは

グリーン家電エコポイント事務局コールセンター **TEL 0570-064-322**
ホームページ <http://eco-points.jp>

(ホームページでは交換商品カタログなど詳しい内容をご覧いただけます)

商工会議所の無料定例相談 (会場=大船渡商工会議所)

内容	日	時
社会保険相談日 (要予約)	2月17日(水)	9:00~14:00
	3月17日(水)	
法律相談日	2月3日(水)	9:00~11:00
	3月3日(水)	
個別金融相談 (日本政策金融公庫 中小企業事業)	2月4日(木)	13:00~15:00
	3月4日(木)	

※日程に変更がある場合がありますので、お越しの際は事前に大船渡商工会議所(TEL26-2141)までご確認ください。

検定試験のご案内 (会場=大船渡商工会議所・本所)

●販売士1級(第37回) 3級(第65回)	
試験日	平成22年2月17日(水)
受付期間	1月25日(月)まで
受験料	1級 7,500円 3級 4,000円
●簿記2~4級(第124回)	
試験日	平成22年2月28日(日)
受付期間	1月29日(金)まで
受験料	2級 4,500円 3級 2,500円 4級 1,600円

●受験をご希望の方は、商工会議所(本所)窓口にて受験料を添えてお申し込みください。
●なお「各種検定試験実施要綱」「検定試験申込書」は三陸支所窓口でも配布しておりますので、お気軽におたずねください。
●商工会議所検定ホームページ <http://www.kentei.ne.jp>にてH21年度の試験日、出題範囲等の詳細も確認できますので、ご活用ください。

発行責任者/大船渡市中小企業特別対策室大船渡分室長(大船渡商工会議所専務理事)上野直和

大船渡商工会議所ホームページアドレス <http://www.ofunatocci.or.jp>

Eメール ofunato@chive.ocn.ne.jp